

# チームF～福△雅治とその仲間達～



# 9時23分 一番に岩手医科大学を出発

前日の打ち合わせでは、道の駅「遠野風の丘」を中間目的地としていたが、釜石街道が閉鎖されているため、手前も閉鎖されている可能性を鑑み、山道を進む！！



途中本部から心配の電話が・・・(-\_-;)



# 12時32分 釜石保健所に到着



**保健所大混乱！！**

**情報がほとんど手に入らず  
((+\_+))  
保健所に全く情報がない国立  
病院機構釜石病院で情報  
収集をしてほしいとの指示  
あり！**

**でも、その前に  
腹ごしらえ**



# 13時42分

# 国病釜石病院に到着



← 幻想的な院長室 (笑)

土肥院長先生



← 被災病院の院長先生から  
まさかの差し入れ \ (o o) / !



# 国病釜石病院の被災状況

- 建物被害**：限定的
- 院内医療**：自分たちで対応可能
- 電気**：自家発電にて使用可（2日間）
- 食事・水**：在庫有（2日分）
- 医薬品**：在庫有（2日分）
- 人員体制**：通勤困難者がいるために長期の  
病院維持は困難
- 施設使用**：会議室・応接室・医局の  
提供可能



# 14時44分

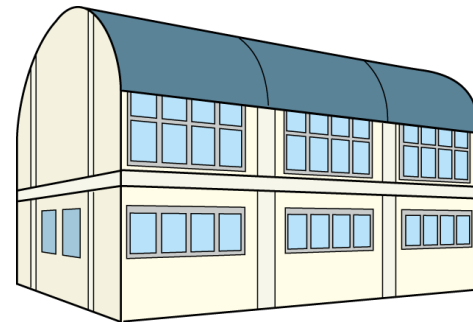
## 病院に災対本部を設置するとともに、釜石市内の避難所のアセスメントを開始！



### アセスメント先（6ヵ所）

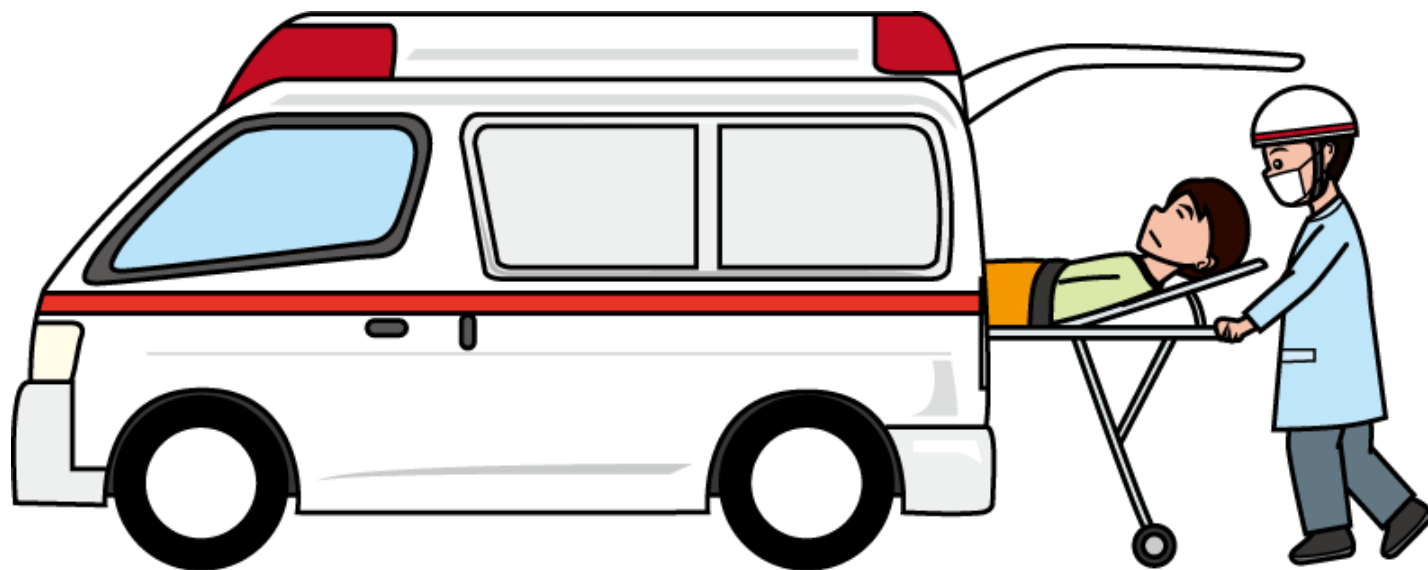
- ・ ひまわり集会所
- ・ 市民交流センター
- ・ 大平中学校
- ・ 白山小学校
- ・ 旧釜石商業高校
- ・ 唐丹中学校

### 国病釜石病院災対本部



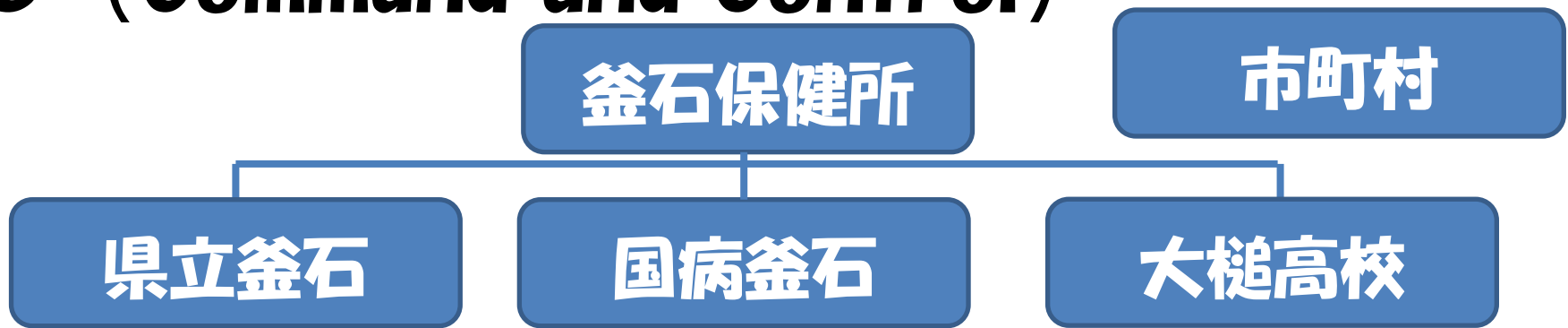
# 主な活動

- ① 近くの集会場から、痙攣の患者さんを受け入れた。（釜石病院の得意分野なので、積極的に受け入れた）
- ② 赤患者3人の転院搬送手続きを行った。



# 反省点

## C (Command and Control)



## S (Safety)

- ・ 運転前に車の点検をしていなかった。
- ・ フリンター及びラップポンのバッテリーの充電を確認していなかった。(配布された資器材が問題なく使えるものだと思い込んでいた)
- ・ 安全確認の順番意識が足りなかった。



## **C (Communication)**

- ・ 保健所とのコミュニケーションが不足していた。（自分たちの情報は一方的に伝えていたが、それ以外の情報（他チームなど）を収集していなかった）**
- ・ 避難所は市町村の管轄だが、市町村に連絡をしていなかった。**

## **A (Assessment)**

- ・ 院内の活動については、ある程度対応できたが、他の機関やチームとの情報の共有ができていなかった。**



**みなさんにお勧め！国病釜石病院土肥院長編著**



**2万部発行し、6千部しか  
売れてないので、みんな買っ  
てね。**

**アマゾンで検索！**

**By土肥院長**